



七夕製作の1つは、貝つなぎ、ちょうちん、輪つなぎ、切れ込み輪つなぎの中から1つを選び、期限の日までに好きな遊びの時間で作るということにしました。作り方の描いてある掲示や、教師が作った飾りを見て、自分でどれを作りたいのか考えて取り組む様子が見られました。にじぐみランドの経験から少し先の予定を考えて動くようになってきたにじぐみのこどもたち。「今日飾りを作ろうかな」「この絵までに作るんだよね」と自分で考えて取り組んでいました。

短冊はマーブリングという技法で作りました。水にインクをたらし、割りばしで混色をし、水面に出来た模様を写し取るというものです。一人3色、インクの色を選び作りました。水面から紙を上げるまで、写し取った模様がどんなものになるかわかりません。紙を上げる時と周りの幼児も「うわー」「きれい」と歓声をあげて偶然出来た模様を見ていました。「画面が歪んでいるみたい」と模様を見て表現する子もいました！

